

「みずかがみ」の穂肥時期です!

《 穂肥の時期と施肥量 》

○時期

- 4月下旬～5月上旬植えの場合 6月25日頃からと予想。
- 「みずかがみ」の穂肥は、幼穂形成期（出穂25日前）に1回です。
- 幼穂形成期は幼穂長が1mm（右図）の頃です。
ほ場ごとに生育は異なりますので、幼穂長を確認し適期に施用しましょう。
- 穂肥の施用が遅れると玄米タンパク質含有率が
高まり、食味低下につながります。



○施肥量

△ 「環境こだわり農産物」認証基準を守りましょう △
化学肥料の窒素成分量4kg/10a以下!

分施肥体系

- 穂肥の施用量の基準は、窒素成分で 3 kg/10a です。
- 大豆跡栽培では窒素成分で 1.5 kg/10aを目安に施用しましょう。

全量基肥体系

- 原則必要ありません。



△ **中干しの遅れているほ場、還元障害の出ているほ場が見られます。**

早急に溝切り、中干しを行い、終了後は、根を健全にする水管理（間断かんがい）に努めましょう。